

王  
岐  
政  
孝  
述

修身訓範

三刻 卷三

K1101  
103a  
3

修身訓範卷三

東京 土岐政孝 述

吉  
高  
尚  
美  
善  
子  
道  
生  
我  
長  
我  
愛  
我  
教  
其  
恩  
同  
人  
子  
タル  
者  
ハ  
須  
十  
分  
ノ  
孝  
順  
十  
分  
レ  
孝  
養  
ヲ  
致  
ス  
ベ  
シ  
テ  
終  
身  
撫  
育  
ノ  
恩  
教  
養  
ノ  
德  
ヲ  
忘  
レ  
ザ  
ル  
リ  
父  
母  
ヲ  
養  
フ  
ニ  
志  
ヲ  
養  
フ  
ト  
ハ  
萬  
事  
父  
母  
ノ  
心  
ニ  
從  
ヒ  
テ

逆ラハズ、常ニ其心志ヲ怡悅セシメテ、憂苦ノ念ヲ生ゼザラシムルヲイヒ、體ヲ養フトハ、父母ノ身體口腹ヲ養フコトニシテ、滋味佳穀都ベテ父母ノ好ム物ヲ調シ、四時ノ衣服モ、輕暖ナル物ヲ進メ、居所寢所ヲ安カラシメ、冬ハ温ニ、夏ハ涼シクシ、其他身ニ屬スル器物等、總ベテ事ノ缺ケザルヤウニ備フルライフ、但人ニハ應分ノ家計アレバ必シモ奢侈ヲ事トスルニアラズ、只己ノ力ヲ盡シテ供奉スベシ、衣服ノ新シキ、飲食ノ美ナル者ヲ得レバ、先父母ニ獻ジテ、其用ニ供センコ

トヲ願ヒ、父母命アリテ、我ニ賜ハバ、拜シテ之ヲ受クベシ、決シテ已ヲ先ニシ、父母ヲ後ニスルコト勿レ、若父母自物ヲ賜フコトアラバ、假令已ガ欲セザル物ナリト雖、快ク之ヲ受クベシ、父母ニ對スルニハ、氣色ヲ怡バシメ、言語ヲ和ニシ、嚴恪ニ過ギテ、其眞情ヲ失フベカラズ、父母召セバ、唯シテ起チ、手ニ業ヲ執レバ、之ヲ棄テ、或ハ已ニ寝ニ就クト雖、必シ起チテ之ニ趨クベシ、父母命ジテ、言ヲ人ニ傳ヘシメバ、速ニ其事ヲ辨シ、歸リテ必詳ニ復命スベシ、凡事必父母ニ乞ヒテ、指教ヲ受

久而シテ後ニ之ヲ行フベシ、又父母命ジテ事ヲ  
セシメバ、必鄭重ニ從事スペシ、獨斷專行ハ、恭敬  
ノ道ニアラズ、少年輩動モスレバ、老人長者ノ言  
ヲ輕侮シ、概シテ之ヲ迂闊ナリトシテ耳ニ入レ  
ザル者アリ、是大ナル過ナリ、老成ノ人ハ、多少ノ  
辛苦艱難ヲ閱歷シテ、其言フ所、實驗ニ出ヅル者  
多シ、絮煩ヲ厭ヒテ、輕シク詆排スベカラズ、或ハ  
老年ノ後、少シク支離ノ言アリト雖之ヲ笑フベ  
カラズ、父母若我ヲ尤ムルトキハ、敬シテ之ヲ承  
ケ、敢ヘテ抗對セズ、顏色ヲ和ゲテ、其罪ヲ謝スベ

シ假令我ニ理アリト雖、抗論抵爭スベキニアラ  
ズ、況ヤ吾ガ非ナルニ於テラヤ、若父母ノ身ニ過  
アラバ、顏色辭氣ヲ和ゲテ、徐音ニ利害得失ヲ述ベ  
誠意ヲ盡シテ、善ニ遷ランコトヲ冀フベシ、疾言  
激語シテ、譴責ノ態ヲスベカラズ、世ニ不孝子ハ、  
父母ヲ諫メテ聽カザレバ、他人ニ向ヒテ、其頑梗  
ヲ説ク者アリ、聞ク者誰カ其子ノ識見ヲ稱セシン  
ヤ、父母漸老境ニ至ラバ、尤之ヲ愛護セズバアル  
ベカラズ、他人ノ老羸疾病ナドノ如キ、言ハズシ  
テ可ナル事ハ、成ルベキハ、告ゲザルヲ善シトス

我ニ於テハ、關心ナシト雖、大ニ老人ノ心ヲ傷マ  
シムル者ナリ、概高年ノ人ハ、作爲嬰孺ノ如クナ  
ル者ナレバ、其意ニ適從シテ、歡ヲ盡スベシ、父母  
若疾アラバ、必親側ニ侍シ、痛キ處ハ、之ヲ撫摩シ、  
痒キ處ハ、之ヲ爬搔シ、良醫ヲ請ヒテ、診視セシメ、  
湯藥飲食殊ニ心ヲ用ヰ、日夜看護シテ、毫モ倦怠  
ノ色ヲ見ハスコト勿レ、凡農工商賈ヨリ、官吏軍  
伍ニ至ルマデ、皆各其職業アリテ、或ハ數年侍養  
ヲ缺ク者アリ、或ハ旦夕相見ルト雖、侍養ノ道、心  
ノ如クニ盡シ難キ者アリ、然レドモ其中心ハ、常

ニ愛慕恭敬シ、吾ガ身ノ多事ヲ辭トシテ、孝行ヲ  
怠ルコト勿レ、父母若遠方ニ在サバ、屢書信ヲ致  
シテ、安否ヲ問ヒ、故園ノ美味ハ、之ヲ寄セ、教訓ノ  
言ハ、篤ク佩服シ、常ニ父母ノ側ニ在ルガ如クス  
ベシ、已、父母ノ膝下ヲ離レテ、異鄉ニ在リトモ、亦  
此心ヲ以テ奉事スペシ、父母在セバ、遠ク遊バズ  
トイヘド、人ノ生計、職務、學問、事業等ニヨリテハ、  
遠ク他方ニ赴カザルコトヲ得ズ、只身ニ遠近ノ  
異アリト雖、其心ニ於テハ、頃刻モ親ノ側ヲ離ル  
ベカラズ、無賴ノ子弟、宦學ヲ以テ口實トミ、江湖

ニ漫遊シテ、椿萱ノ心ヲ勞セシムルガ如キハ、倫常ニ乖戾スルコト甚、大ナリ、孝行ノ終ハ、身ヲ立テ、家ヲ興シ、名ヲ後世ニ揚グルニ在レバ、身體髮膚ヲ大切ニシテ、毀傷疾病ニ罹ラヌヤウニ心掛け、學業ニ龜勉シテ、其身ノ發達ヲ願フベシ、其身發達シ、其家繁昌スルニ至ラバ、益父母ヲ愛戴シ、十分ノ歡樂、十分ノ悅豫ヲ盡サシムベシ、抑孝道ハ、父母生存ノ間ノミニ止マラズ、父母歿シテ後終ヲ慎ミテ、厚ク葬リ、遠ヲ追ヒテ、時節ノ祭ヲ怠ラズ、其墓ニ展シ、其靈ヲ慰メテ、終身忘ル、コト

ナカルベシ、父母ノ用ヰタル所ノ物ハ、價ノ輕重ヲ論ゼズ、必愛惜シテ、亡失スルコト勿レ、殊ニ其遺愛物ハ、最重護スベシ、慈母ノ手ヅカラ製シテ賜ヒタル衣服ノ如キハ、針線裁縫ノ勞ヲ憶ヒテ、之ヲ愛惜護持スベシ、假令親ハ親ノ道ヲ盡サルコトアリトモ、子ハ子ノ道ヲ盡サズバアルベカラズ、況ヤ生長ノ後、往往妻子ノ愛ニ溺レテ、其父母ヲ薄クスル者ヨヤ、是恩德ヲ知ラザル者ト謂フベシ、父母ニ奉ヅル心ヲ以テ、祖父母ニ奉ジ、祖宗累代ノ靈ヲ崇敬シテ、死ニ事フルコト、生ニ

事フルガ如久亡ニ事フルコト存ニ事フルガ如クナルベキナリ、

### 兄弟ノ道

胞胎ヲ同ジクシ、枝葉ヲ同ジクシ、均シク一體ノ血脉ヲ受ケテ、長ク相離ルベカラザル者ハ、兄弟ナリ、怡怡トシテ和ギ、雍雍トシテ集マリ、美アレバ必讓リ、業アレバ必傳ヘ、善アレバ必教ヘ過アレバ必告ゲ、艱難相救ヒ、困窮相恤ミ、友愛ノ至情、終始變ズルコトナカルベシ、故ニ一貧一富、富者貧ヲ濟ヒ、一貴一賤、貴者賤ヲ育フトテ、兄弟中一

人貧シク、一人富マバ、富メル者、財物ヲ以テ、貧シキ者ニ分チ與ヘ、一人貴ク、一人賤シキトキハ、貴キ者俸祿ノ餘ヲ以テ、賤シキ者ヲ養育スベシ、富貴ニシテ、貧賤ヲ濟恤スル念ナク、貧賤ニシテ、富貴ヲ嫉妬スルガ若キハ、共ニ兄弟ノ道ニアラズ、本是同根ノ生ナレバ、互ニ相扶持スルハ、則我ガ身ヲ扶持スルナリ、其幼少ニ當リテハ、出入相伴ヒ、遊戯相與ニシ、起臥ヲ俱ニシ、飲食ヲ俱ニス、其親情極メテ密ナリト雖、成長ノ後、產ヲ分チ、居ヲ異ニシ、各一家ヲ立ツルニ至リテハ、往往疎遠ニ

屬スル者ナリ、此輩少時父母ノ側ニ在リテ、膝下ノ歡ヲ同ジクセレコトヲ回想セバ、軋轢ノ念頓ニ銷ズベシ、人ハ兄弟姉妹ノ多キホド樂シキ者ハナシ、吉凶相會シ、勞ヲ厭ハズ、財ヲ惜マズ、兄喜ベバ、弟モ亦喜ビ、弟憂フレバ、兄モ亦憂ヒ、相爲謀ルコト、同身一體ノ如シ、均シク是兄弟ナリ、然レドモ兄ハ弟ヨリモ長ジタル者ナレバ、父母人教訓ヲ蒙ルコト最早シ、故ニ已ガ行ヲ正シケンテ、第三軌範ヲ示シ、務メテ之ヲ善ニ導クベシ、長者強梗ナレバ、幼者從順ナラズ、長者遊惰ナレバ

幼者放蕩ナリ、長者詐譖奸猾ノ行ヲスレバ、幼者騙瞞邪曲ノ事ヲナス、人ノ兄タル者、慎マズバアルベカラズ、又弟ハ兄ヨリ幼ニシテ、萬事兄ニ讓ルベキ者ナレバ、善ク之ヲ愛敬シテ、侮慢スベカラズ、殊ニ父母早ク歿シテ、兄ノ教育ヲ蒙ルガ如キハ、其恩最深カルベシ、又兄弟ノ姉妹ニ於ケルモ、親愛ノ情ハ毫モ異ナルコトナク、兄ノ妹ニ對スルハ、第二對スルガ如久、弟ノ姉ニ對スルハ、兄ニ對スルガ如久、其間自剛柔ノ差アレドモ、畢竟相愛シ相敬スル念ハ、同一ナルベシ、又兄弟ニモ、

前母ノ子アリ、後母ノ子アリ、嫡母ノ生メル者アリ、庶母ノ生メル者アリト雖<sup>モ</sup>皆是同氣連枝ノ者ナレバ、決シテ親疎輕重ヲスベカラザルナリ、

### 夫ノ道

夫婦ハ人倫ノ大本ニシテ、生齒繁殖ノ本ナレバ、之ヲ輕忽ニスベカラズ、其初婚ヲ議スルニ於テ、尤之ヲ慎重ニスベシ、妻ヲ娶ルハ、宜シク賢ヲ擇ブベク、閥閱ノ高キ、資產ノ厚キヲ欲シ、或ハ徒ニ容貌ノ佳麗ナルヲ求メテ、心術行狀ノ如何ヲ察セザルハ、皆其道ニアラズ、既ニ婚姻ヲ結ビ、之ヲ

迎ヘテ後ハ、善ク之ヲ愛恤教訓シテ、善良ノ性ヲ全クセシムベシ、妻ヲ教フルハ、初來ニ在リ、餘リニ愛情ニ流レテ、閨門ノ中治マラズ、他日其非ヲ悔イテ、矯正セント欲ストモ、復得ベカラズ、夫ノ妻ニ於ケル、固ヨリ君臣ノ如キ懸隔アルニアラザレバ、其妻ヲ遇スルコト、婢僕ノ如クナルベカラズ、只、女ハ柔ニシテ、男ハ剛ナル者ナリ、且、夫ハ一家ヲ總理シテ、外事ニ關係スル者ナレバ、妻ハ固ヨリ夫ニ一着ヲ讓ルベキ者ナリ、中品以上ノ人ハ、夫婦ノ禮節モ自正シケレドモ、卑賤ノ輩ニ

至リテハ、夫ノ妻ヲ處スルコト、犬馬ニ異ナラズ、其甚シキハ、已急惰ニシテ、妻ノ憂愁ヲ顧リミズ、貧窶ヲ名トシテ、恣ニ妻ノ奩具ヲ典賣シ、往往妻ヲシテ生計ニ苦ムノ嘆ヲ發セシムルニ至ル、原來男子タル者、學成リ業遂ゲテ、身家ヲ成立シテノ後ニアラザレバ、妾ニ婚姻ヲ議スベキ者ニアラズ、既ニ妻ヲ養フベキ資產ヲ具シテ之ヲ迎ヘ、他日不幸ニシテ喪敗ニ逢フコトアリトモ、是ハ所謂豫定スベカラザル者ナレバ、素ヨリ終身ノ安穩ヲ待チテ後ニセヨトイフニハアラザレド

壬、初ヨリ妻子ヲ養フベキ計ナキ者、草卒ニ結婚シ、幾モナクシテ互ニ不和ヲ生ジ、偕老ノ道ヲ終ヘザル者、比比之アリ、是實ニ男子ノ深ク愧ヅベキ所ナラズヤ、此ノ如キ者ハ、夫タル道ヲ知ラザル者トイフベキナリ、

父ノ道

人ノ父トナリテハ、其子ヲ養育教訓スル責ヲ缺クベカラズ、之ヲ養フニ慈ヲ以テシ之ヲ教フルニ嚴ヲ以テス、若慈ニ遇ギ、愛ニ溺レテ嚴肅ノ教ヲ缺クトキハ、其子放慢ニシテ、終ニ之ヲ約束ス

ベカラズ、慈ハ愛養ノ實心ニシテ、小兒ノ身體健全ナランコトヲ願ヒ、飲食、衣服、起居、運動等ノ事ニ注意スルヲイフ、幼時多病ナレバ、成長ノ後亦健強ナルコト能ハズ、故ニ孩提ノ中ニ於テ深ク之ヲ愛護シ、務メテ風霜寒暑ノ害ヲ避久常ニ小兒ノ心身ヲシテ快豁舒暢ナラシムベシ、教訓ニ二アリ、一ハ其善性ヲ開導シ、一ハ其智能ヲ啓發スルニ在リ、先其善性ヲ開導セシニハ、父タル者身ヲ以テ率先シ、自其言行ヲ方正ニセズバアルベカラズ、父ノ言行方正ナラザルトキハ、之ヲ教

フルニ善書良籍ヲ以テストモ、以テ其子ノ真性ヲ養成シ難シ、已正シクシテ後其子ニ責ムルニ善道ヲ以テシ、人ヲ愛シ、物ヲ恤ム、禮節ヲ重シ、廉耻ヲ貴ビ、信實ニシテ詐譎ニ遠ザカルナド、古今ノ嘉言善行ヲ詰説シテ知ラズ識ラズ、其徳ヲ修養セシメ、其子ノ言行善良ナラバ、之ヲ獎勵シ、不善アラバ、小事ナリトモ、之ヲ寬假スペカラズ、必嚴ニ之ヲ督過シテ改遷セシムベシ、養ヒテ教ヘザルハ、父ノ過ナリトイヒ、又親トシテ子ヲ教ヘザルハ、子ヲ憎ムニ均シトテ、徒ニ姑息ニ流レテ

教訓ヲ怠ルトキハ、之ヲ眞ノ慈愛トイフベカラズ、己ニ其善性ヲ開導シ、又之ガ智能ヲ啓發スルハ、之ニ讀書學問ヲ授クルニ在リ、學問ニ大小ノ分アリ、通常專門ノ別アリト雖到底其子ノ性質ヲ視察シテ、其適スベキ道ニ入ラシムルヲ善シトス、譬へバ栽培ヲ好み者ニハ、農學ヲ修メシメ、會計ニ敏ナル者ニハ、商法ヲ修メシメ、技藝ニ巧ナル者ニハ、工業ヲ修メシメ、理論ニ長ゼル者ニハ、法律ヲ修メシムルガ如シ、專一藝ヲ守ラバ、ナルトキハ、以テ富貴ヲ致スベ久、小ナリトモ、以

テ飢寒ヲ免ルベシ、若其子ヲ強ヒテ、已ガ欲スル所ニ入ラシメントスルトキハ、教フル者モ徒ニ勞シ、學ブ者モ亦徒ニ勞セシ、將何ノ益カアラン、抑、子女ヲ教育スルコトノ貴キコト、實ニ大ナリ、子ニ黃金滿籠ヲ遺サンヨリ、一經ヲ教フルニ如カズ、良田萬頃ハ、薄藝ノ身ニ隨フニ如カズトテ、富盛ノ家、資產ノ多ラ負ミ、貴官ノ人、爵祿ノ高キヲ恃ミテ、子ヲ教ヘズ、驕奢放縱ナラシメバ、身ヲ滅シ、家ヲ傾ケンコト、其易キ毛ヲ燎クガ如シ、之ヲ訓フルニ道ヲ以テシ、之ニ教フルニ藝ヲ以テ

スルハ、多ク金銀財寶ヲ與フルニ勝レルコト萬  
萬ナリ、サリトテ財產田園ハ、子孫ニ讓ルベキ者  
ニアラズトイフニハアラズ、其家ノ所有ハ素ヨ  
リ之ヲ讓與スベシ、只是ノミニシテ、教訓ナキト  
キハ、遂ニ之ヲ繁滋セシメザルノミナラズ、之ヲ  
失墜センコトヲ恐レテナリ、其子學富ミ才裕ナ  
ラバ、他日果シテ自能ク成立スベシ、父已ニ其子  
ヲ學ニ就カシムレバ、已ハ復教訓ノ責ナシトイ  
フベカラズ、第一ニ良師ヲ擇ビテ之ニ從ハシメ、  
時ニ之ヲ膝下ニ招キ、天溫習反復セシメ、勤ムレ

バ之ヲ獎賞シ、怠レバ之ヲ督責シ、之ヲ鼓舞作興  
シテ、學ニ倦ム念ヲ生ゼシムルコト勿レ、己ニ良  
師ヲ擇ビテ之ヲ教ヘ、又隨ヒテ之ガ交友ヲ察セ  
ズバアルベカラズ、血氣未定マラズ、思慮未周カ  
ラザルニ當リテ、若惡友ニ交ラシメバ、大碍ヲ致  
スベシ、故ニ子ノ爲ニ朋友ノ良否ヲ擇ズモ、亦父  
ノ任ナリ、以上述ブル所ノ外猶ホ父ノ心得ベキ事  
ヲ縷述セんニ、人ノ子アル者多ク嬰孺ノ時ニ於  
テハ、愛シテ其醜ヲ忘レ、其求ムル所ヲ恣ニシ、其  
スル所ヲ恣ニシ、彼小ナレバ、未責ムベカラズト

テ、姑息ニ流レ、日ニ漸シ、月ニ浸シテ、其惡ヲ養成ス、殊ニ愛憎ノ私ハ、多ク母氏ヨリ先ニスル者ナレバ、其父之ヲ察シ、子幼ナリトテ、愛ニ偏スルコトナク、子壯ナリトテ、愛ヲ薄クスルコト勿レ、家ニ數子アラバ、其愛ヲ均シクシ、衣服飲食皆齊等ナランコトヲ要ス、愛憎ノ偏ハ、兄弟不和ノ基ナリ、男子漸成長シ、當ニ身家ヲ經營スル時至ラバ、進退去就、概其心ニ任セテ、獨立自治ノ精神ヲ養フベシ、子ノ爲ニ婚ヲ議スルニ、親ノ用心ニ過ギテ、大ニ子女ノ望ヲ傷フ者アリ、殊ニ男女幼少ノ

時ニ於天之ガ豫約ヲ定ムルガ如キハ、極メテ宜シカラズ、富貴盛衰、變遷常ナラズ、男女ノ賢否、成長ニ隨ヒテ變ズ、或ハ昔富ニ天、今ハ貧シク、或ハ昔貴クシテ、今ハ賤シク、或ハ議セシ所ノ壻、流蕩不肖、或ハ議セシ所ノ女、狠戾不撫ニシテ、往往前約ニ從ヒ難キコトアリ、假令其品位前日ノ如クナリトモ、或ハ子女ノ冀ヲ所ニ合ハザルトキハ、亦之ヲ全クシ難シ、父高年ニシテ營幹ヲ謝シ、子ニ財產ヲ分給スルコトアラバ、之ヲ處スルニ偏曲ナカルベシ、若暗ニ厚薄輕重アラバ、他日爭論

ヲ起サルコトヲ得ズ、殊ニ遺囑ノ如キハ、公平ニシテ明確ナルヲ貴ズ、其子平常ノ教育ニヨリテ、互ニ相推讓スル美德アラバ、固ヨリ遺囑ノ如何ニ管セズト雖<sup>モ</sup>若其爭訟アランコトヲ慮ラバ、必豫其文ヲ作ルベシ、風燭ノ常ナラザルヲ知ラズシテ、因循決セズ、疾病危篤、口言フコト能ハザルニ及ビ、恨ヲ飲ミテ死スル者多シ、世人或ハ云ク、遺囑ニ汲汲タルガ如キハ抑、末ナリト、人ハ祖宗ノ靈ニヨリテ承繼スル者ナレバ、後世ヲ慮ル八已、一人ノ爲ニアラズ、故ニ其財産ヲ分給シ、胤

孫ノ無事ナランコトヲ希スハ、卽<sup>チ</sup>其祖宗ヲ重スルナリ、人ノ父トナリテ、一家ニ幹タル者慎ミテ忽諸スルコト勿レ、

親族ノ道

同宗親族ハ、相輯睦スペクシテ、相驕傲スペカラズ、輯睦ノ要三アリ、尊ヲ尊トシ、老ヲ老トシ、賢ヲ賢トスルニテ、尊トハ名分ノ尊行ニ屬スル者ニシテ、伯叔父母ノ如キ、我ヨリ長上ナル者ナレバ、恭順謙遜シテ、無禮ナルコト勿レ、老トハ分屬ノ我ヨリ卑キ者ニテモ、其年齒ノ衆ニ邁エタル者

ナレバ、篤ク之ヲ扶持保護シテ、事スルニ高年ノ  
禮ヲ以テスベシ、賢トハ德行アル族彦ニシテ、一  
門ノ横幹ナレバ、之ニ親炙シ、之ヲ景仰シテ、毎事  
懲ヒ法リ、分ヲ論ゼズ、年ヲ較セズ、重ク之ヲ敬戴  
スベシ、三要ノ外又四務アリ、幼弱ヲ矜ミ、孤寡ヲ  
恤ミ、窘急ヲ周ヒ、忿競ヲ解クニテ、幼者ハ年稚ク、  
弱者ハ勢鮮クシテ、人ノ欺キ易キ者ナレバ、力ヲ  
盡シテ、之ヲ保護スベシ、鰥寡孤獨ハ、告グル所ナ  
キ者ナレバ、疾病事故ハイフニ及バズ、常ニ之ヲ  
恤ミテ、其便宜ヲ謀ルベシ、衣食窘急、生計無聊ナ

ル者ハ、宜シク已ヲ量リ、彼ヲ量リ、眞實ニ之ヲ救  
助スベシ、是同族ノ本分ナレバ、素ヨリ吾ガ心ヲ  
盡セバ可ナリ、必シモ人ノ知ラシコトヲ求ムベ  
カラズ、亦其報ヲ望ムベカラズ、族人和セズシテ、  
互ニ争競スルコトアラバ、己其間ニ居リ、之ヲ勸  
解シテ、無事ニ歸セシムベシ、此ヲ四務トイフ、宗  
族固ヨリ親疎アリト雖、之ヲ他人ニ比スレバ、實  
ニ昆弟ノ如シ、鄉黨隣里猶且相助クル道アリ、况  
ヤ一家一門ノ人ニシテ、遠近ヲ論ジ、厚薄ヲ用平  
ル、之ヲ倫理ニ合スル者トイハシヤ、

## 師弟ノ道

凡人ノ師トナル者ハ人ヲ教フル責任アルガ故ニ、各其道ニ通曉セズバアルベカラズ、人ノ病ハ好ミテ人ノ師トナルニ在リトテ、已學未成ラズ、業未遂ゲズシテ、自大ニシ、人ノ師トナラント欲スル者ハ啻ニ謗ヲ其身ニ來スノニナラズ、人ノ子弟ヲ賊フコト多シ、人ノ疑義アルニ、已未明ナラズシテ、示スニ膚淺ノ說ヲ以テスルトキハ、聽ク者識アラバ、我ヲ笑フベク、來リテ益ヲ求ムル者ナラバ、疑團解スベカラズ、其臆說妄議、彼ノ先

入主トナリテ、大ニ子弟ノ心術知識ヲ謬惑セシムルニ至ルベシ、官黌ニ在リテ教授スル者ハ、人ノ師表トナルベキ、公認ヲ得タル者ナレバ、姑之ヲ論ゼズ、家塾ヲ開キテ、門生ヲ聚ムル者ノ如キハ、最自戒ムベシ、抑師道ノ重キコト、人ノ父母ニ亞ギ、童男童女ヲ薰陶シテ、其適從スル所ヲ知ラシムル者ナレバ、學術技藝ハイフニ及バズ、其品行ヲ檢束スルコト、常人ヨリハ最勤嚴ナルベシ、若吾ハ學藝ヲダニ授クレバ、品行ハ管セズトイハ、其門ニ入ル子弟、皆化シテ放蕩無賴トナル

ベシ、是豈師道ヲ盡スモノトイハンヤ、教育ノ方ニハ、自順序アリ、程度アリ、之ヲ教フル、其高下ニ隨ヒテ告語シ、小ヨリ大ニ入り、粗ヨリ細ニ入り、以テ漸漸ニ其奥ヲ授クベシ、何ノ道ニテモ、之ヲ教フルニハ、一己ノ偏見ヲ以テ、他ヲ強合セシムベカラズ、譬ヘバ字ヲ書キ、畫ヲ寫スガ如キ、書ニハ自<sup>オ</sup>書法アリ、畫ニハ自<sup>オ</sup>畫式アリ、妙處韻致<sup>バ</sup>、人ノ資稟ニヨリテ、自得シ來ル者ナレバ、之ヲ羈束シテ、一律ニ制縛スベカラズ、是門人ノ才識ヲ暢達セシムル道ナリ、固陋ナル師ハ、我ガ門人人我

ヨリ上ニ出デシコトヲ諱ミ、往往才華ノ發達ヲ妨グル者アリ、極メテ笑フベキコトナラズヤ、我ガ積年ノ蘊積ヲ傾ケテ、之ヲ教授シ、更ニ血氣壯盛ナル青年輩ヲシテ、一層ノ工夫ヲ凝ラサシメ、以テ大ニ其道ノ進歩アランコトヲ願フコソ、真ニ人ノ師トナル心情ナルベケレ、故ニ人ノ師タル者ハ、其心ヲ公正ニシテ、惟門人ノ上達ニ注意スベシ、故ニ富家ノ子ナリト雖、其學進マザレバ、妾ニ等ヲ躡エシムベカラズ、貧戶ノ兒ナリト雖、其學進マバ、益之ヲ高等ニ導クベシ、只其學ノ進

歩ニヨリテ、之ガ教法ヲ施サンコトヲ要スベシ、  
門人ノ貴賤貧富ヲ計ルハ、極メテ賤ムベキコト  
ナリ、近來師弟ノ情極メテ賤ムベキコト  
賈ノ如久、師ハ束脩ノ爲ニ、其學ヲ賣リ、第ハ束脩  
ヲ以テ、其學ヲ買フ、故ニ教授ノ間ハ、之ニ師事ス  
ト雖、一旦其門ヲ謝シ去レバ、復道ノ人ニ異ナ  
ラズ、其甚シキハ、他人ト語ルニ、師ノ淺學ヲ誹議  
スルニ至ル、惡是何ノ心ヅヤ、假令其學術、他日其  
師ニ軼駕ストモ、決シテ之ヲ輕侮スペキニアラ  
ズ、況ヤ我ガ學未熟達セザルニ於テヲヤ、師ハ已

ガ知ラザル所ヲ教ヘ、己ガ至ラザル所ヲ達セシ  
ムル人ナレバ、身地ノ高下、年輩ノ老壯ニ拘ルモ  
ノニアラズ、如何ナル貧賤ノ人ナリトモ、亦己ヨ  
リ弱年ノ人ナリトモ、道ヲ聞クコト我ヨリ先ナ  
ル者ハ、則我ガ師ナレバ、之ヲ尊ミ、之ヲ敬スベシ、  
夫、指授ハ師ノ功ナリ、規戒ハ朋友ノ任ナリ、意ヲ  
決シテ往クハ、己ガ力ヲ用キルベク、他人ヲ仰ギ  
難シトイヒテ、如何ナル明師ニ就キ、良友ニ交ル  
トモ、己ガ心ニ勇進敢爲ノ氣象ナキトキハ、其學  
業成就スベキ道ナシ、故ニ弟子タル者、師ニ質問

シ、友ニ討論シ、而シテ其道ヲ講究スルト、其業ヲ精研スルトハ、己ガ心ヲ恃ミテ猛進シ、以テ父兄ノ財ヲ散ジテ就學セシムル恩ト、師表ノ力ヲ盡シテ提導スル德トニ報酬スベキナリ、

朋友ノ道

朋友相交ル道ハ、相益シ相助クルノ二ノ者ニ在リ、相益ストハ、道徳ヲ勵マシ、善ヲ責メ、惡ヲ戒メ、過失ヲ規シ、智識學藝ヲ交換スルライヒ、相助クトハ、貧窮相恤ミ、患難相濟ヒ、疾病相憂フルヲイフ、此二ノ者ヲ全クスルヲ、益友トイヒ、此二ノ者

ヲ亡フヲ、損友トイフ、故ニ背ニ詆毀スルコトナク、面ニ詭僥スルコトナク、愛スルニ情ヲ以テシテ、物ヲ以テセズ、過失ヲ規スコト、醫ノ病ヲ療スルガ如クスペシ、醫ハ誠ニ病者ヲ愛スルガ爲ニ、其體ヲ傷ツケ、其口ヲ苦マシム、友人誠ニ友人ヲ愛セバ、亦其耳ニ逆ヒ、額ヲ蹙ムルヲ厭ハズ忠告スベシ、朋友過譽ノ害ハ、仇人過訾ノ害ヨリモ大ナリ、如何トナレバ、友人我ヲ譽ムレバ、我或ハ矜心ヲ生ジ、仇人我ヲ訾レバ、我或ハ省察ヲ加フレバナリ、世ニ友ナケレバ、天ノ日ナキガ如ク、身ノ

目ナキガ如シトイヘルモ、畢竟互ニ益スル所アレバナリ、若徒ニ面從背誚スルコトアラバ、何ゾ朋友ヲ須タンヤ、彼ノ善我ヨリ長ゼバ、我之ヲ效習シ、我ガ善彼ヨリ長ゼハ、我之ヲ教化シ、兩者互ニ資ケテ後、真ニ朋友ノ益ヲ收ムベシ、若彼ノ善以テ效習スルニ足ラズ、彼ノ不善以テ改化スペカラズバ、何ゾ終日遊謹シテ、徒ニ光陰ヲ費ス者ニ異ナラン、無益ノ友ハ、時ヲ偷ム盜ナリ、時ヲ偷ム損ハ、財ヲ偷ムヨリ甚シ、財ハ復積ムベキモ、時ハ則否ラズ、此ノ如キ友ハ、交ラズシテ可ナリ、故

ニ交友ノ先ハ宜レク察スペク、交友ノ後ハ、宜シク信ズベントテ、其初ニ之ヲ察セザルトキハ、往往悔アリ、既ニ其益友ナルコトヲ察シテ、之ト交ヲ定メバ、互ニ相信愛シテ、嫌疑ナキヲ善シトス、君子ノ交ハ、合ヒ難ク、小人ノ交ハ、合ヒ易シ、合ヒ難キ者ハ、散ジ難ク、合ヒ易キ者ハ、散ジ易シトテ、君子ハ妄ニ訂交セザルガ故ニ、意氣相投ジテ後ハ、小人ノ友ノ忽合ヒ忽散ズルガ如キコトアラズ、友ヲ擇ブ道ハ、其心情ヲ洞悉スルニ在リ、我ガ榮ユル時ハ、我ヨリ請ヒテ、始メテ來、我ガ憂フル

時ハ、請ハズシテ自來ル者ハ、益友ナリ、善ヲ責メ、惡ヲ戒メ、言談質直ナル者ハ、益友ナリ、我ガ憂フル時ハ、請ヘドモ來ズ、我ガ榮ユル時ハ、請ハズシテ來、其言甜久其辭婉ナル者ハ、損友ナリト知ルベシ、故ニ平居無事ニ當リテハ、友ノ真偽ヲ指レ難シ、難ニ臨ム際ニ及ビテ、友ノ情見ハル、蓋事急ナル時ニハ、友ノ眞ナル者ハ、益、親近ニシテ、偽ナル者ハ、益疎散セリ、サテ又人ハ朋友ノ多キホド善キハナシ、友林ノ如キヲ視レバ、則其徳ノ盛ナルヲ知リ、其友落落トシテ晨星ノ如キヲ視レバ、

則其徳ノ薄キヲ知ルトイヘバ、人ハ務メテ新友ヲ來シ、新知ヲ求ムベシ、只戒ムベキハ、新ヲ以テ舊ヲ誼ル、ナリ、舊友ハ、義友ナリ、最親シムベシ、決シテ之ヲ疎斥スベカラズ、サテ又友人相交ルニハ、久シクシテ益敬スベシ、敬トハ面前ニ之ヲ鄭重ニスル謂ニアラズ、其中心互ニ推重遜讓スルヲイフ、其交際ハ却リテ淡然虚飾ナキヲ善レトス、始メニ厚クシテ後<sup>上</sup>薄キハ、人ニ交ル道ニアテズ貴賤高下ヲ問フコトナ久常ニ和易ニシテ、邊幅ヲ修飾スベカラズ、然レドモ亦太麁狎ス

ベカラズ樽酒會集ノ際ナドハ、固ヨリ歡ヲ盡ス  
ベシト雖モ、心ニ敬ヲ忘ル、トキハ、忿争ヲ興スニ  
至ルベシ、サテ又朋友ハ、互ニ眞情ヲ吐露シ、相欺  
クベカラズ、詐ヲ以テ友ヲ待テバ、初ハ之ヲ籠絡  
スベキガ如クナレドモ、久シクシテ敗露セバ、反  
リテ友ニ厭薄セラルベシ、惟初ヨリ其心ヲ盡シ、  
久シクシテ誠孚ナレバ、益友ニ敬服セラル、ナ  
リ、故ニ損友離散スレバ、終ニ忘却スレドモ、益友  
相交ル味ハ、失ヒテ後愈思ヒ出ダサル、者ナリ、  
君子ノ友ハ、薰陶漸染シテ、其善ヲ成シ、小人ノ友

ハ薰陶漸染シテ、其惡ヲ成ス、平居賢者ニ親近ス  
レバ、必吾ニ益アリ、不肖者ニ昵近スレバ、必吾ニ  
損アリ、賢者ノ言ハ、重厚端謹、小人ノ言ハ、刻薄浮  
華ナリ、朝夕人ノ義ヲ尊ビ、道ヲ重ズルヲ聞ケバ  
吾モ亦義ヲ尊ビ、道ヲ重ズル心ヲ生ジ、朝夕人ノ  
遊蕩ニ游テ、繩檢セザル言ヲ聞ケバ、吾王亦遊蕩  
ニシテ、繩檢セザル心ヲ生ズ、故ニ君子ニハ親シ  
ムベク、小人ヲバ遠ザクベシ、益友ニ邂逅スレバ、  
僅ニ一抵掌ニシテ別ル、ト雖モ、裨益ヲ收ムルコ  
ト多シ、況ヤ常ニ相往來スルニ於テヲヤ、各人全

ク各事ヲ盡スコト能ハザルガ故ニ、上帝之ニ交友ヲ命ジテ、以テ彼此相助ケシム、世間ノ物、各別ニシテ用ナ久、合同シテ始メテ益アルコト多シ、人豈獨此ノ如クナラザランヤ、實ニ朋友ホド貴キ者ハナシ、天下友ナケレバ樂ナシ、憂フル時ニハ憂ヲ減ジ、欣ブ時ニハ欣ヲ増ス、豈樂カラズヤ、相愛シ相和シ、極メテ其親情ヲ深クスベシ、故ニ友ノ友ニ饋リテ、報ヲ望ムハ、饋ルニアラズ、市場者ト等シキ者ナリ、友ト我トハ二身ナリト雖、其心ハ一ナリ、吾ガ友ハ他ニアラズ、即チ我ノ半ニシ

テ、第二ノ我ナリ、故ニ友ヲ視ルコト已ノ如クナルベシトイヘリ、然リト雖モ、朋友交ルコト久シキトキハ、其間或ハ細故ヲ生ゼザルコト能ハズ、眡眦ノ怨ハ、深ク得失ヲ較ブルニ足ラズ、數日ノ後、必自相解釋スル者ナリ、世人動モスレバ、小嫌ヲ以テ、終ニ大隙ヲ開ク者アリ、是大體ニ通ゼザルガ故ナリ、他人ヨリ之ヲ見ルトキハ、實ニ惜ムベキ事ナリ、假令議論ニ勝ツコトヲ得タリトテ、大功ヲ收ムルニアラズ、只、兩般ノ交際ヲ絶ツニ至ルノミナリ、人ノ性行、短處アレバ、必長處ナリ、若シ

人ト交ルニ、常ニ其短ヲ見テ、其長ヲ見ザルトキハ、頃刻モ同ジクスベカラズ、須短ヲ棄テ、長ヲ取り以テ其交ヲ全クスベシ、是人ヲ待ツニ、寛ヲ以テスル道ナリ、朋友ニ盡スベキ義務ハ、前條ニ述ベシガ如クナレドモ、畢竟友ノ職ハ、義ニ至リテ止マルトイフコトヲ忘ルベカラズ、言フコロハ、何程親シキ友ニテモ、若大義ヲ誤リ、不正ヲ行フ時ハ、決シテ之ヲ饒恕スベカラズ、況ヤ之ガ爲ニ力ヲ助クルヲ以テ、友ノ道ヲ盡ス者トイハシヤ、

## 主從ノ道

主ハ從者ヲ使用スルガ爲ニ、雇銀ヲ與フル責アリ、從者ハ雇銀ヲ得ルガ爲ニ、使役ニ供スル任アリ、故ニ主ハ從者ニ雇銀ヲ與ヘザル理ナク、又雇銀ヲ與ヘタリトテ、之ヲ虐使シテ、顧リミザルハ極メテ不可ナルコトナリ、故ニ主ノ從ヲ待ツコト、極メテ寛厚ニシテ、慈仁ナランコトヲ要ス、已一人樂マントテ、從者ノ飢寒ヲ顧リミズレテハアルベカラズ、從者ニ過アリトテ、事ゴトニ之ヲ譴責スベカラズ、性質魯鈍ナル者ハ、諸事我ガ意

ニ適スル者ニアラズ、又才智發明ナル者ナラバ、僅少ノ俸給ニテ、來リ事フル者ニアラズ、是等ヲ慮テバ、自寛恕ノ念ヲ生ズベシ、同一ノ俸銀ヲ以テ雇ハル、者ニテモ、亦自勤ムル者アリ、怠ル者アリ、其忠實ナル者ハ、殊ニ心ヲ加ヘテ、之ヲ愛撫スベシ、然ルトキハ、從者ノ感モ亦深カルベシ、牛ノ耕ヘシ、馬ノ馳セ、犬ノ夜ヲ守リ、猫ノ鼠ヲ捕フルガ如キ、皆各其用ヲ備フ、況ヤ人ノ稟賦、一樣ナラザルヲヤ、故ニ業ヲ授ケ事ヲ執テシムルニハ、其オニ當ランコトヲ要ス、其能クセザル事ヲ擧

ゲテ之ヲ命ジ、而シテ又其遲鈍ヲ尤ムルハ、人ヲ使フ道ニアラズ、サテ又從者ノ主ニ奉ヅルハ、雇銀ノ爲ナリ、主ノ命サヘスレバ、別ニ心ヲ勞スルニ及バズト思フハ、是最賤ムベキコトナリ、假令已ガ分外ノ事ナリトモ、心付キタル事ハ、深ク主ノ爲ヲ謀ルベシ、主ニ遇アリテ、已之ヲ知リ、或ハ他人ノ之ヲ詰スルヲ聽カバ、忠ヲ盡シテ、之ヲ諫ムベシ、百事主家ノ冗費ヲ省キ、一毫モ私利ヲ營ム念アルベカラズ、主ノ目前ト背後トニ於テ、其勞逸ヲニニスペカラズ、主ハ從者ヲ思ヒ、從者

ハ主ヲ思ヒ以テ互ニ其道ヲ全クスベシ、

### 交際ノ道

吾輩既ニ親族朋友子弟主從ノ道ヲ述ベタリ、今則世間一般相交ル道ヲ述べテ、此編ノ巻ヲ終フベシ、夫人ト人トハ、同等ノ權利ヲ有スル者ニシテ、其相接スルニハ、同等ノ敬禮ヲ盡サズバアルベカラズ、天理ニ昧キ人ハ、已富貴ナレバ、貧賤ノ人ヲ輕侮シ、已貧賤ナレバ、富貴ノ人ニ詭屈ス、是只其家產身地ノ厚薄上下アルノミニシテ所謂天爵ハ、毫モ差等アルコトナシ、茲ニ一人富ニテ

貴キ者アランニ、其隣ニ貧シクシテ賤シキ者アリ、家產ニ大小ノ別アリ、身地ニ高下ノ分アリト雖均シク人民タルニ於テハ、更ニ異ナルコトナシ、故ニ其相交ルニ當リテハ、平等ナランコトヲ要ス、推シテ一郷一郡ニ於ケルモ皆然リ、彼貧ナリト雖我ニ賴リテ活スル者ニアラズ、彼賤ナリト雖我ガ使用ニ供スル者ニアラズ、只其間ニ禮節ヲ存スル所以ハ、兩個ノ人ノ關係ニ於テ生ズルノミナリ、其關係トハ、官吏ノ長官部屬ニ於ケル、商賈ノ管店小廝ニ於ケルガ如キ是ナリ、部屬

ノ長官ニ對スルハ、自敬禮ヲ加ヘズバアルベカラズ、小廝ノ管店ニ對スルモ、亦自敬禮ヲ加ヘズバアルベカラズ是甲ハ主管ニシテ、乙ハ隸從ナレバナリ、若シ小廝長官ニ對シ、部屬管店ニ對スルトキハ、長官如何ニ貴久、管店如何ニ重シト雖シテ其勢威ヲ加フベキニアラズ故ニ天下ノ人民、一ノ關係ナクシテ、相接スルトキハ、互ニ同等ノ權力ヲ帶ビ、同等ノ敬禮ヲ致スベシ、又人ニ接スルニハ、仁愛ヲ主トスベシ、人ノ困難ハ、之ヲ濟ハズバアルベカラズ、人ノ窮戚ハ、之ヲ恤ヘズバ

アルベカラズ、之ヲ濟恤スルハ、人ノ本分ナリ、敢ヘテ之ガ報酬ヲ望ムベカラズ、人動モスレバ、纖芥ノ恩ヲ施シテ、俄ニ其報ヲ望ミ、他人ニ向ヒテハ之ヲ誇揚シ、其報怠ルトキハ、口ヲ極メテ詬詫ス、是小人ノ爲ナリ、恩ヲ施シテ、一一其報ヲ望マバ、之ヲ恩トイフベカラズ、是商賈損益ヲ較ブル道ナリ、人ニ施シテハ、念フコト勿レトイヘリ、要スルニ、之ヲ心ニ記セザランコトヲ欲スルノミナリ、人ハ又忠恕ノ道ヲ盡サズバアルベカラズ、忠恕トハ、己ガ心ヲ以テ、人ノ心ヲ量リ、我ニ取リ

テ、不利不便ナリト思フ事ハ、人モ亦之ヲ欲セザ  
ランコトヲ思ヒ、之ヲ人ニ施スコトナク、我ニ取  
リテ利便ナリト思フ事ハ、人モ亦是ヲ欲スル者  
ナレバ、推シテ之ヲ人ニ施サンコトヲ願フベシ、  
譬ヘバ、茲ニニノ菓物アリ、一ハ熟シテ甘ク、一ハ  
不熟ニシテ味ナシ、熟セル物ハ、我ガ好ム所ニシ  
テ、人モ亦之ヲ嗜ムベシ、熟セザル者ハ、我ガ好マ  
ザル所ニシテ、人モ亦之ヲ嗜マザルベシ、故ニ之  
ヲ人ニ與ヘント欲セバ、其熟セザル者ヲ置テ、熟  
セル者ヲ與フベシ、是ヲ忠恕ノ道トイフ、萬事此

心ヲ以テ人ヲ待タバ、人必其徳ニ感バベシ、故ニ  
人ト同ジク事ヲ幹セバ、勞苦ヲ避ケルコト勿レ、  
同ジク飲食セバ、美味ヲ貪ルコト勿レ、同ジク行  
走セバ、好路ヲ擇ズコト勿レ、同ジク睡寢セバ、牀  
席ヲ占ムルコト勿レ、人ト同ジク坐スルニ、夏ハ  
己涼處ヲ擇ビ、冬ハ己暖處ヲ擇ズガ如キハ、失徳  
ノ一端ナリ、凡人ノ苦ハ、我モ亦苦シ、我苦シカラ  
ズトテ、人ノ苦ヲ顧リミザルコト勿レ、人ノ善キ  
ヲ喜ビ、人ノ惡シキヲ憂フベシ、人ノ愁苦ヲ觀レ  
バ、己之ヲ救濟スルコト能ハズト雖、之ヲ憂慮ス

ベシ、險心ノ人ハ、人ノ發達ヲ見テハ、之ヲ憎嫌シ、人ノ愁苦ヲ見テハ、之ヲ喜悅ス、人ノ世ニ處スル、已一人幸ナレバ、人ハ如何ニ薄命ナリトモ、我ガ痛痒ニ關セズトモ、毫モ之ヲ顧リミザル者ナキニアラズ、是其形體ヲ人ニシテ、其心腸ヲ禽獸ニセル者ナリ、決シテ人ニ歎スベキニアラズ、金銀ノ類、吾ニ餘アリテ、彼ニ不足ナルトキハ、或ハ之ヲ假貸シ、或ハ之ヲ賑與スベシ、我が餘ヲ以テ、人ニ貸ストキハ、借ル者便ラ得テ息ヲ納ル、是當然ノ理ナリ、之ヲ貸シテ、息ヲ收ムルニハ、中ラ得ル

ヲ以テ貴シトス、寧輕キニ失ストモ、重キニ失スルコト勿レ、吾ガ財ヲ貸シテ、吾自息ヲ定ムルニ、何ゾ其輕重ヲ論ゼントハイヘド、原來借ル者ハ足ラザルガ爲ニシテ、貸ス者ハ餘アルガ故ナリ、苟德義アラバ、何ゾ彼ニ負ハスルニ、重厄ヲ以テセン、只允當ノ息ヲ收メテ可ナリ、是卽己ヲ利シ兼子テ人ヲ利スル道ナリ、總ベテ仁者ハ、我ガ身ヲモ立テ、人ノ身ヲモ立テントスベシ、已立タント欲スレバ、先人ヲ立ツトイヘリ、況ヤ我ヲ立テシガ爲ニ、人ヲ傾擠スルガ如キハ、假令一時ノ福

利ヲ來スコトアリトモ、永ク之ヲ保ツベカラズ、終ニ復、他人ノ吾ヲ傾覆スルニ至ルベシ、古ノ人往往人ノ利ヲ貪ルヲ賤シズ、是利ヲ得ルヲ賤シムニアラズ、其貪ルヲ賤シムナリ、身ヲ立テ、家ヲ興シ、業ヲ營ミ、產ヲ成スハ、利ニ藉ラズシテハ能ハズ、故ニ利ヲ得ル益ハ、固ヨリ輕賤スペキ者ニアラズ、醫ヲ業トスル者ノ、學術事業ニ資アル者ヲ作り、其益ヲ受クルハ、皆美事ナリ、其業皆人ニ益アリ、我ニ益アリ、何ゾ之ヲ賤シム事ナランヤ、若醫

トナル者、只趨從ヲ務メテ、診治ヲ疎ニシ、書ヲ著ス者、淫蕩浮靡ノ辭ヲ作リテ、人ノ治心ヲ助クルガ如キハ、其業吾ニ利アリト雖、人ノ益ニアラズ、又人ト俱ニ事ヲ興シ、利ヲ謀ラントスル者ハ、必相與ニ推讓シテ、其益ヲ受クベシ、利ヲ見テ義ヲ思フトハ、卽<sup>チ</sup>是ナリ、人ノ急ヲ周フハ、固ヨリ美事ナリト雖、要スルニ之ヲシテ理ニ當ルヲ貴ブ、人患難ニ遭ヒテ、濟フコト能ハズ、困苦シテ訴フル所ナク、而シテ其資性朴訥ニシテ、心ニ愧ヲ懷キ、敢ヘテ自人ニ求ムルコト能ハザル者アリ、是ノ

如キ人ハ、吾ニ餘ナシト雖、力ニ隨ヒテ救助スベシ、若人窘乏ニアラズシテ、自其業ヲ荒怠シ、財ヲ蕩シ産ヲ傾ケテ、妄ニ人ノ保庇ヲ乞ハゞ、吾ニ餘アリト雖、決シテ之ヲ顧リミズシテ可ナリ、徒ニ彼ヲシテ恩ニ慣レテ、惰心ヲ長ゼシムルノミナリ、况ヤ人ノ惡ヲ濟フヲ以テ、義トイフベカラズ、俗人輒モスレバ、人ノ他ニ心情ヲ盡スヲ見テ、之ヲ義人ト稱ス、人ノ爲ニ盡スハ、固ヨリ佳ナリト雖、未以テ一概ニ義トイフベカラズ、人ノ美舉ヲ帮助シ、人家ノ衰頽ヲ興復スルガ如キハ、實ニ美

擧ナリ、人ノ非事ヲ幫加シ、人ノ歪行ヲ輔成スルガ如キハ、其人ノ爲ニ幾多ノ力量ヲ費スト雖、決シテ義ヲ以テ稱スベキニアラズ、故ニ人ニ物ヲ與フルモ、亦義ニ當ランコトヲ要ス、彼ニ受クベキ義アリ、我ニ與フベキ義アルトキハ、斷ジテ之ヲ與フベシ、若義ニ當ルト否トヲ問ハズ、人ニ啗ハシムルニ利ヲ以テシ、人ヲ陷キル、ニ慾ヲ以テスルガ如キハ、私惠ヲ爲スト雖道ニ違ヘル者トス、故ニ與フベキトキハ、萬金ヲモ之ヲ與ヘ、與フベカラザルトキハ、毫髮モ之ヲ拒ムベシ、義理

ノ分別ナク、妾ニ施與スルガ如キハ、之ヲ浪費トイヒテ可ナリ、人ニ物ヲ與フルノ義ニ當ルヲ貴ブノミナラズ、物ヲ取ルモ亦義ニ當ランコトヲ要スベシ、之ヲ取りテ義ニアラズバ、錙銖モ見ルコト勿レ、物ニ多寡アレドモ、義存セザルハナシ、只、義ニ當ルト當ラザルトノ間ニ在リ、吾功アリテ賞ヲ受クルハ、其金多シト雖モ、我之ヲ取ルベキナリ、故ニ之ヲ辭セズ、吾德ナクシテ贈遺ヲ受クルハ、其物寡シト雖モ、我之ヲ取ルベカラザルナリ、

故ニ之ヲ受ケズ、サテ又人ハ約束ヲ守ルベシ、凡人ト盟約スルニ、務メテ其約ヲ違ヘザルヲ要ス、若其事約スマジキ事ト知ラバ、初ヨリ諾スベカラズ、始ニ肯ガハザルハ、人ノ心ニ悅バズト雖モ、信ニ害ナシ、約束ノ事、端緒多シト雖モ、要スルニ言語ヲ以テ約スルト、書契ヲ以テ約スルトノ二ナリ、書契ノ約ハ、言語ノ約ヨリモ重シ、是言語ノ屢々改スルガ爲ナリ、言語確實ナテバ、書契ヲ交換スルニ及バ、又程ノ者ナリ、故ニ書契ニ載セズトテ、言語ヲ左右ニスベカラズ、我が心已ニ允シ、我ガ

口已ニ諾シ、其言已ニ人ノ耳ニ入ル、如何デカ輕シク之ヲ變ゼン、故ニ約束ハ固クスベク、然諾ハ重ズベシ、諾スルコト輕キ者ハ信必寡シトイヘリ、若人ト約セシトキ、其事ノ理ニ當ルト否トヲ心付カズシテ、後ニ其非理ナルコトヲ覺ラバ、之ヲ改ムルモ害ナシ、大人ハ言信ヲ必トセズ、惟義ノ在ル所ノマヽニストイヘリ、況ヤ人ノ脅迫威逼詐騙ニヨリテ、一時其言ヲ諾セザレバ、其が爲ニ大禍ヲ蒙ルガ如キ時ニ於テハ、一旦之ヲ諾シテ後之ヲ改ムルモ、信ニ背ク者ニアラズ、人ニ物

ヲ與ヘント約セバ、必與フベシ、飲食ノ約ニ赴クナドハ、其時ヲ違フベカラズ、遲慢期ニ後レテ、主人ヲシテ望望然タラシムルコト勿レ、負債ハ固ヨリ輕シク舉グベカラズト雖モ、經濟ノ期スル所アリテ、事業ヲ起サントスルトキハ、一時負債ヲスルコトナキニアラズ、若之ヲ借ラバ、決シテ其約ニ違フベカラズ、賠還ノ期至ラバ、必速ニ之ヲ返スベシ、惡俗ノ人ハ、妄ニ債ヲナシ、期ニ至リテ之ヲ返サズ、其始借ル時ニ方リテハ、禮甚恭シク、言甚遜ニシテ、其恩ニ感ズル心、日ヲ指シテ誓ヲ

ナシ、他日債ヲ責ムル時ニ至リテハ、反リテ之ヲ  
怨トスルノミナラズ、其心ニ以爲、彼已ニ幾月ノ  
利息ヲ收ム、其益母錢ノ額ニ上レリ、何ゾ之ヲ責  
ムルコトノ刻ナルヤナド、イヒテ、債主ヲ詬罵  
スルニ至ル、是固ヨリ小人ノ事ニシテ、君子ノ道  
ニアラズト雖、謹ミテ此ノ如キ行ヲナスコト勿  
レ、サテ又人ハ輕シク人ノ恩惠ヲ受クベカラズ  
ト雖、是ハ固ヨリ氣概ヲ養成スル言ニシテ、決シ  
テ人ハ恩惠ヲ受クル理ナク、又恩惠ヲ受クル事  
アルベカラズト、定メタル者ニハアラズ、若人ノ

恩惠ヲ受クルコトアラバ、必心ニ記シテ、之ヲ厚  
ク報ゼンコトヲ願フベシ、其恩ヲ受クルコト公  
道ナラバ、豈人ノ恩ヲ受クルヲ憂ヒ、其恩ヲ報  
ズルコト公道ナラバ、豈人ノ恩ヲ受クルヲ憂ヒ  
、人ハ只其恩ヲ受ケタル時ノ心ヲ以テ、終始記  
省セズバアルベカラズ、而シテ之ヲ報ゼザル間  
ハ、身ニ負債ヲ蒙ルガ如キ思アルベシ、凡人ノ物  
ヲ借ラバ、返サズバアルベカラズ、書冊器什ノ類、  
人ヨリ借リタル物ハ須愛護スルコト、己ガ物ヨ  
リモ厚クスベシ、之ヲ看之ヲ用キテ、其事纔ニ畢

ラバ、即時ニ返還スベシ、之ヲ愛惜セザルノミナラズシテ、反リテ之ヲ損壊シ、或ハ又之ヲ他人ニ轉貸シ、失ヒテ返サルニ至ルハ、不徳ノ極ナリ、又凡人ヨリ附托ヲ受ケタル物ハ、決シテ之ヲ没スベカラズ、人ノ書信ヲ附スルガ如キハ、速ニ其贈ルベキ人ニ送ルベシ、或ハ之ヲ沈滯シ、或ハ之ヲ開拆スベカラズ、又人ト並ビ坐シテ、人ノ私書ヲ窺フベカラズ、人ノ几案上ニ置ク所ノ書簡冊子ノ類ハ、一切之ヲ翻看スベカラズ、好ミテ人ノ密事ヲ聽クベカラズ、道ニ遺チタル物アラバ、之

ヲ私有スベカラズ、妾ニ人ノ言語ヲ笑アベカラズ、言語ハ國國ノ土風ヲ存スル者ナレバ、假令如何ナル高貴ノ人ト雖モオ自其方言ヲ含存シテ、ナマリトイフ者アリ、况ヤ其中ニ往往古語ヲ存シテ貴ズベキ者アル、之ヲ笑フ者ノ語言、反リテ識者ニ笑ハル、コト多シ、此外人ト相交ル上ニ就テハ、種種ナリト雖、畢竟其處置仁愛ニシテ信義ヲ守リ、恭敬ニシテ倨傲ナラズ、人ノ爲ヲ慮リ、人ノ便ヲ慮ルトキハ、果シテ交道ニ負クコトナカルベシ、凡世界萬國ハ、人ニヨリテ立ツ者ナレバ

一郷一村ハイアニ及バズ、郡縣邦國皆人民ノ親和ニヨラズシテハ、治ルベカラズ、故ニ人民タル者ハ皆國家ヲ愛シ、租稅ハ期ニ及ビテ必ス之ヲ納メ、兵役ハ年ニ隨ヒテ、必ス之ヲ勤メ、其他一切國家ニ資益アル道ハ必ス相與ニ其分ヲ盡スベシ、將又人ハ人ヲ愛シ、國ヲ思フノミナラズ、推シテ禽獸草木ノ微ニ至ルマデ、必ス之ニ對スル務ヲ盡スベシ、啓蟄殺サズ、方長折ラズトテ、凡ツ地球上ニ生活スル者如何ナル物ト雖、皆國土ノ用ヲナサバ、ルハナシ、妄ニ之ヲ傷害セズ、妄ニ之ヲ消費セズ、其

生ヲ愛シ、其力ヲ養ヒテ、一物ヲモ暴殄スルコトナカルベシ、

修身訓範卷三終

明治十三年九月十四日版權免許  
同十五年七月十五日三刻御届  
同年六月出 版

著述兼出版人



發兌人

土岐政孝

東京小石川區小石川  
水道端子目五十番地

青山清吉

定價四拾五錢

專賣書肆  
東京前橋  
同 東京同報  
石川治兵衛  
奎文堂  
福田仙藏  
弘前大坂  
丸屋善兵  
原嶋真善  
龜七七  
賣書肆  
上州館  
同高崎  
上總父  
屋  
大野木市兵衛  
川善兵  
七七  
書函館  
東京同  
栗片野東四郎  
常野嘉兵  
丸屋善  
山中市兵衛  
平郎  
鶴金屋  
金山港  
發兌堂  
松枝悅三郎  
尻太吉  
森心  
中西喜三郎  
秋元賢行  
野東四郎  
平郎  
嘉兵衛

